

～もうすぐ夏休み！～

新型コロナウイルスの影響でいつもとは違う2020年夏休み。誰もが経験したことない短い夏休みですが守るべきことは守り、楽しく過ごしましょう！図書館は室内の換気や人と人との距離を適切にとることなどをはじめとした基本的な感染対策を行い、いつもの夏と同じく、静かに涼しく開館しています。



夏休みにおすすめの本



＜2020年青少年読書感想文全国コンクール中学生の部課題図書＞

平和をテーマにした作品などが選出されています。

夏を楽しむ、学びの1冊としてチェックしてみてください！



「**天使のにもつ**」 itou mik / 著 童心社 913 イ

保育園を職場体験先に選んだ中学2年の風汰。「なんだって、こんなところ選んじやっただろっ」と保育園の看板に目をやって、ため息をついたこともあったが…風汰の5日間の物語。



「**11番目の取引**」 アリッサ・ホリングスワース / 作
鈴木出版 933 ホ

アフガニスタン難民のサミと祖父の生きる術であり、心の拠り所だった伝統楽器ルバブが奪われた。買い戻すには1か月以内に700ドルが必要だ。サミは友だちの助けを借りて物々交換を始めるが…。希望と友情の物語。



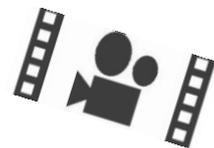
「**平和のバトン** 広島の高校生たちが描いた8月6日の記憶」
弓狩 匡純 / 著 くもん出版 319 ヨ

被爆体験証言者の記憶を、1年をかけて油絵に描いて記録する、広島の高校のプロジェクト。今を生きる高校生たちが、証言者と密に接することで、戦争や原爆を見つめなおしていくさまを綿密に取材して描いたノンフィクション。





これから公開される映画の 原作本を読んでみませんか・・・



「宇宙でいちばんあかるい屋根」 野中 ともそ／著 ポプラ社 913 ノ

家族関係や恋に悩む、14歳の迷える少女と、不思議な老婆の出会いによって紡がれる、どこか懐かしくて心温まる、ひと夏のストーリー！

清原果耶主演、2020年9月4日(金)に全国公開

「星の子」 今村 夏子／著 朝日新聞出版 913 イ

林ちひろは中学3年生。出生直後から病弱だった娘を救いたい一心で、ちひろの両親は“あやしい宗教”にのめり込んでいき、その信仰は少しずつ家族のかたちを歪めていく…家族の“信仰”に向き合う、中学生の成長を描いたストーリー。

芦田愛菜主演、2020年10月に全国公開

「夏への扉」 ロバート・A・ハインライン／著 早川書房 933 ハ

ぼくが飼っている猫のピートは、冬になると「夏への扉」を探しはじめる。家にたくさんあるドアのどれかが夏に通じていると信じているのだ。そしてこのぼくもまた、ピートと同じように「夏への扉」を探していた…

タイムトラベルものというジャンルを確立させた、古典中の古典である名作SF小説。

山崎賢人主演、2021年に全国公開



わからないことがあったら、気軽に聞いてください。



この度、聖籠町立図書館は新図書館オープンからの入館者数50万人を達成しました。感謝の気持ちとして、8月末まで貸出冊数を10冊→15冊に変更しています。(図書、雑誌含む。AV資料は15冊のうち2点まで) この機会にふだん読まないようなジャンルの本や写真集・絵本などたくさん借りてみてください！

お問い合わせ 聖籠町立図書館 ☎ 27-6166

ホームページ <http://www.lib-seiro.jp/index.html>

